

平成29年度取組状況

ものづくり工学科 一般科目 (職)教授 (氏名) 山内 一郎

取組状況	
教育	<ul style="list-style-type: none"> ・4月当初からAL手法を用いた課題研究授業を進め、H30.2.22に課題研究発表会を実施した。 ・物理 I 到達度試験を2月下旬に実施した。 ・4月より物理 I パワーアップセミを年間10回開催し、物理 I 演習を実施した。Google Classroomを利用し第7回～第9回までのプリントを各クラスに開示し、参加できない学生にも対応した。まだ試験的運用だが、学生に周知を図り、意思疎通の手段として活用した。
研究	<ul style="list-style-type: none"> ・課題研究を特定課題研究「アクティブ・ラーニングによる一般科目「課題研究」の実施方法の検討」として行い、成果を「産技高専(品川)におけるALを取り入れた課題研究授業」(広瀬、篠原、山内:3月7日、第2回高専一技科大AL研究集会(木更津高専))にまとめた。 ・「An extra vector state at a low-mass, $\omega(1250)$ in a analysis of e^+e^- annihilation data」論文のdraft について(駒田、山内、8月26日:2016 年度 シグマグループ夏期セミナー(軽井沢))
社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・学校見学会のものづくり科学教室(6月18日)を行い、高専での実験授業を中学生にアピールした。 ・平成29年度体験入学(7月16日)において、実験授業を行い、中学生に高専の授業の一端を体験していただいた。 ・世田谷区立玉川中学校(9月15日)で出前授業を行い、自動発火器を用い予想外の実験結果を体験させ、生徒たちの興味を引き出した。